

研究参加者の方へ

1. 研究課題名：シニアサッカーが健康関連 QOL 及び幸福度に及ぼす効果

本研究は順天堂大学スポーツ健康科学部研究等倫理審査委員会の審査を経て、順天堂大学学長より実施の承認を得ています。

2. 研究実施者

(1) 研究責任者

氏名：吉村 雅文 所属：順天堂大学大学院 スポーツ健康科学研究科 教授

(2) 主任研究者：

氏名：宮森 隆行 所属：順天堂大学大学院 スポーツ健康科学研究科 講師

(3) 研究分担者（その他の研究従事者）：

氏名：長尾 雅史 所属：順天堂大学大学院 スポーツ健康科学研究科 特任准教授

氏名：澤 龍一 所属：順天堂大学 保健医療学部 助教

氏名：長谷川 望 所属：順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科 協力研究員

氏名：石原 美彦 所属：順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科 協力研究員

氏名：松本 直也 所属：順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科 協力研究員

氏名：今井 純子 所属：日本サッカー協会 理事

氏名：小野 剛 所属：日本サッカー協会 技術委員会

氏名：池田 浩 所属：日本サッカー協会 医学委員会

氏名：田嶋 幸三 所属：日本サッカー協会 会長

3. 研究の目的及び意義

公益財団法人日本サッカー協会（以下、JFA）のサッカー選手登録者数は全体として減少している一方で、シニア（40 歳以上）サッカー登録者数は継続して増加しており、2019 年時点で 38008 名である。日本の高齢化と共に継続して増加していくことが予測される中で、シニアサッカーの存在意義はその競技性だけではなく、レクリエショナルサッカーとしての身体・精神・社会的な健康や健康関連 QOL、幸福度を維持することが今後ますます重要になってくることが考えられます。そこで本研究の目的は、シニア世代における健康関連 QOL や幸福度に対して、シニアサッカーが与える影響を検討します。合わせて、シニア世代における健康関連 QOL と幸福度の関連を検討します。健康関連 QOL は妥当性と信頼性の高い SF-36 によるアンケート調査を実施します。また、幸福度はオキシトシン濃度により評価します。オキシトシンは、下垂体後葉より分泌される神経伝達物質であり、分娩時における子宮収縮や、乳腺を刺激して泌乳を促すペプチドホルモンとして知られており、幸福度などの個人の感情を反映する指標とされています。

人的交流を要するサッカー（チームスポーツ）は精神的健康に良いことが報告されており、シニア世代の QOL や幸福度に対して、サッカーが寄与する可能性は高いです。本研究の成果は、シニアサッカーがレクリエショナルスポーツとして、同世代との関わりの中で精神・社会的な健康維持を叶えることを明らかにすると考えられます。

4. 研究の方法、実施場所、期間

(1) 研究の方法

本研究は日本サッカー協会に登録をしている、40 歳以上のサッカー選手を対象に研究を実施します。対象者数は、2000 名（アンケート調査）、200 名（オキシトシン濃度測定）予定しており、本研究への参加に当たり書面による説明を受けた後、十分な理解の上、本人の自由意志による同意が得られた場合に本研究の対象者としてします。

(2) 収集データ：

基本情報：年齢、メールアドレス、体組成、教育歴、飲酒頻度、喫煙歴、既往歴、職業

競技関連：所属チーム、競技歴、練習頻度、1 回の練習頻度、サッカー関連傷害の有無

アウトカム：健康関連 QOL（SF-36）、オキシトシン濃度

検査項目：アンケート調査（SF-36、ヘルスリテラシー、主観的幸福度、身体活動量）

尿中オキシトシンレベル、コルチゾールレベル、テストステロンレベル

唾液中オキシトシンレベル、コルチゾールレベル、テストステロンレベル

対象者の内、以下に該当する者は本研究から除外します。

①尿中に血液の混ざる疾患を持つ対象者

②尿中のオキシトシンレベルにバイアスを生む可能性のある疾患を持つ対象者（糖尿病など）

(3) 実施場所

健康関連 QOL（SF-36）：オンライン調査

オキシトシン濃度：全国シニアサッカー大会会場・関東近郊シニアサッカー大会会場

(4) 実施期間

研究実施期間：2021 年 6 月 28 日 ～ 2023 年 3 月 31 日

このうち参加をお願いする期間（期日）：2021 年 9 月 1 日 ～ 2022 年 3 月 31 日

5. 研究への参加を依頼する理由

日本サッカー協会に登録をしている 40 歳以上のシニアサッカー選手を対象に健康関連 QOL ならびに幸福度の調査を実施します。本研究データを効率的、かつ大規模に調査するうえでも、日常的にサッカーを実施している全国シニアサッカー大会に出場している方のデータを収集することで妥当性のある研究ができると考えております。

6. 研究への参加を中断する場合

参加にご同意いただいた場合でも、以下のような場合には研究を中断します。

①あなたが参加への同意を撤回された場合

②あなたの心身の状態等から研究者が中断したほうがよいと判断した場合

7. 研究への参加にあたり生じる負担、予測されるリスク

本研究への参加により、健康被害等の危険や、痛み等の不快な状態、その他あなたに不利益となることが生じる可能性はありません。

8. 研究により期待される便益

本研究へご参加いただくことによるあなたの直接的な便益はありませんが、研究成果は今後、レクリエーションスポーツとしてのシニアサッカーの発展に寄与すると考えられます。

9. 研究への参加は任意であり、同意後の撤回も可能であること

本研究への参加は強制ではありません。ご自分の意思により参加・不参加をお決めいただいて結構です。研究へ参加しなかったことにより不利益を受けることもありません。

また、いったん参加に同意した後でも、参加同意撤回書をご提出いただくことで、不利益を受けることなく同意を撤回することができます。その場合には、それまでにご提供いただいたデータや試料等は廃棄され、以後それらのものが研究に用いられることはありません。

ただし、同意を撤回された時点で既に研究成果が論文等で発表済である場合や、データや資料等が完全に匿名化されて特定の個人を識別できない状態である場合等、廃棄できない場合もあります。

10. 研究に関する情報公開の方法

本研究の成果を学会や学術誌等で公表することがありますが、個人を特定できる情報は公表いたしません。

11. 研究計画書及び研究の方法に関する書類の入手・閲覧方法

ご希望があれば、他の参加者の個人情報保護や研究の独創性の確保に支障のない範囲で、本研究の研究計画及び研究方法に関する資料を開示いたします。開示ご希望の場合には以下の方法で開示いたします。主任研究者の宮森までメール (t.miyamori.hi@juntendo.ac.jp) にてご連絡下さい。

12. 個人情報の取扱い

ご提供いただきました試料・データ、及びデータが記入された資料は、個人を特定できないように加工した上で研究施設内保管いたします。また、これらの個人を特定できないように加工した試料・データ等は、研究終了後、廃棄／保管（研究終了後5年間）いたします。

13. 研究の資金等

本研究に係る費用は日本サッカー協会から支出されます。

14. 研究者等の研究に係る利益相反に関する状況

本研究は、順天堂大学と日本サッカー協会の共同研究として実施いたしますが、研究結果や研究対象者の保護に関して影響を及ぼすおそれのある経済的な利益関係等はありません。

15. 研究に関する相談等の窓口

本研究に関して疑問やご相談等がある場合には、以下までご連絡ください。

【ご相談窓口】

主任研究者

氏名：宮森 隆行

所属：順天堂大学大学院 スポーツ健康科学研究科 講師

連絡先（メールアドレス）：t.miyamori.hi@juntendo.ac.jp

16. 研究への参加にあたり生じる経済的負担もしくは謝礼等

本研究へご参加いただくにあたり、経済的なご負担をおかけすることはありません。また、本研究への参加に対する謝礼は以下となります。

①オンラインアンケート調査のみ：1000 円分相当の JFA グッズまたは QUA カード

②オンラインとオキシトシン検査：2000 円分相当の JFA グッズまたは QUA カード

17. 研究対象者の健康、子孫に受け継がれ得る遺伝的特徴等に関する重要な知見が得られる可能性がある場合の研究結果の取扱い

本研究により、あなたの健康等に関する重要な研究結果や知見が得られる可能性があります。この研究結果や所見（本研究の目的として設定した範囲から外れるものも含む）について、あなたが希望される場合には、測定の精度等についてご説明の上、開示いたします。

18. 現時点で特定されない将来の研究に試料・情報を利用する可能性

ご提供いただいた試料・データ等について、現時点では計画・予定されていない別の研究に利用する場合があります。本研究にご参加いただく際に受けられた説明の目的・項目の範囲を超えて利用させていただく場合には、本学ホームページ等を通じてお知らせいたします。

19. 監査等に従事する者による試料・情報の閲覧

研究が適正に実施されることを確保するため、研究責任者が指定する監査等に従事する者および本学倫理審査委員会が研究の進捗状況等を確認することがあります。その際に、ご提供いただいた試料・データ等を確認・閲覧することがありますが、個人情報の取扱いには十分配慮し、外部に漏れないよう厳重に管理いたします。

20. 侵襲を伴う研究の場合、当該研究によって生じた健康被害に対する補償有無及びその内容

本研究への参加により健康被害が生じた場合でも医療費やその他の補償はありません。

21. 本研究の成果が生み出す可能性のある知的財産権の帰属先

本研究の成果により特許権等の知的財産権が発生する可能性がありますが、その場合の権利は順天堂大学に属します。

22. 個人情報の開示について

本研究によりあなたから得られた個人情報について、あなたが開示を希望される場合には、ご相談窓口までお申し出ください。